

浄土真宗本願寺派



国際伝道 その5

本願寺 カナダ開教区（後編）

1941（昭和16）年、真珠湾攻撃により日米開戦となると、日本人所有の船舶、自動車、ラジオやカメラは全て没収され、夜間の外出、公共の場での日本人の集会は禁止となる。その後は、約2万1千人の全ての日本人・日系人は海岸線より100マイル以上内陸への強制移動の決定が下され、指定された強制収容所へと収容されてしまう。その結果、西海岸に存在していた浄土真宗寺院は全て閉鎖され、御本尊や一部の仏具などは開教使が管理することとなった。



1954年頃の再興されたバンクーバー仏教会

しかしこのような状況下にあってもお念仏の灯火は決して絶えることなく、いくつかの強制収容所においては法要が行われたと記録されている。

終戦後まもなく強制収容所は閉鎖となるが、住み慣れた西海岸へ戻ることは法律によって許可されておらず、新天地を求めて東部カナダへと移動する者が多くあり、マニトバ、トロント、モントリオールといった都市への伝道が一気に進むこととなった。



1932年頃のバンクーバー仏教会

その後、西海岸への居住が許可されるようになるのは、1951（昭和26）年まで待たなければならず、しばらくの後、バンクーバー仏教会が再興された。

1996（平成8）年には本部事務所がスティブストン仏教会の隣接地に建立され、約55年の時を経て、開教本部が西海岸へと戻されることとなった。

2005（平成17）年に開教100年を迎え、トロント仏教会はこれを記念して寺基を移転、本堂を新築し、併せて英語伝道推進のための教育研修施設「リビング・ダーマ・センター」を開設した。

「宗祖聖人月忌」

門信徒祥月命日法要（善教寺本堂）

二月 十六日（日）午後一時半

*毎月十六日に本堂において勤めております。

「仏教婦人会報恩講」（善教寺本堂）

三月 六日（金）追悼法要：午後一時半

昼席：午後二時

七日（土）朝席：午前十時

総会：午後一時半

昼席：午後二時

講師 足利孝之師（兵庫県尼崎市安養寺）

*送迎マイクロバスを運行します

*仏教婦人会主催法要

*仏婦会員追悼法要・仏婦総会開催

「柏原春季彼岸会」（柏原説教堂）

三月 十七日（火）昼席・夕席

十八日（水）朝席・昼席

講師 根来智師（呉市阿賀北宝徳寺）



今後の法要スケジュール